

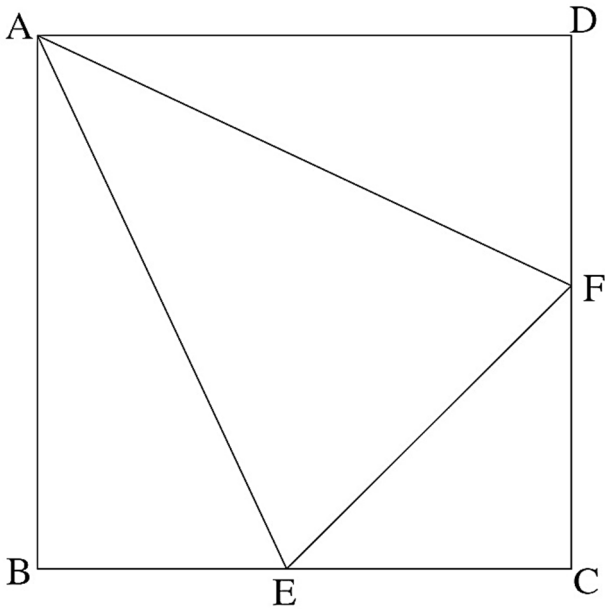
## 正方形と二等辺三角形

範囲：中2証明

難易度：★★☆☆☆

得点 \_\_\_\_\_ /8

下の図のように、正方形 ABCD があります。辺 BC、CD 上に、それぞれ点 E、F を、 $AE=AF$  となるようにとります。次の問いに答えなさい。



問1  $\angle CEF = \angle CFE$  を証明しなさい。

問2 線分 AC と線分 EF との交点を G とします。AB = 6 cm, CE = 4 cm のとき、 $\triangle AEG$  の面積を求めなさい。

## 正方形と二等辺三角形 解答例

範囲：中2証明

難易度：★★☆☆☆

### 問1 (5点)

$\triangle ABE$  と  $\triangle ADF$  において

仮定より  $AB=AD$

$AE=AF$

$\angle ABE = \angle ADF = 90^\circ$

直角三角形の斜辺と他の一辺がそれぞれ等しいから、 $\triangle ABE \cong \triangle ADF$  【2点】

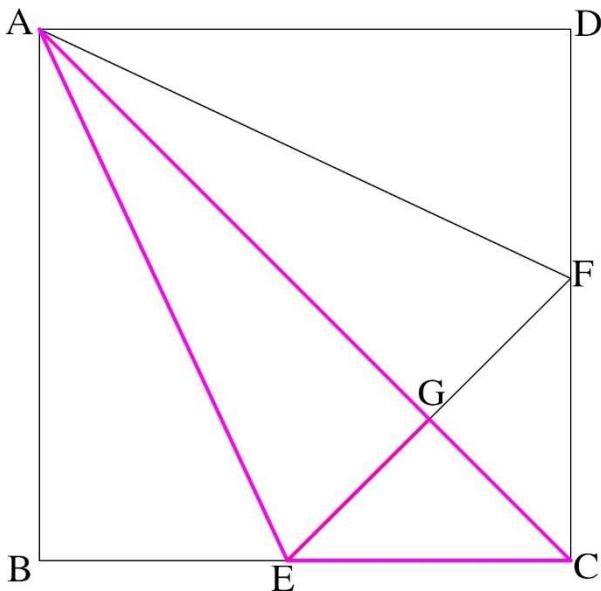
したがって、 $\angle AEB = \angle AFD \cdots \textcircled{1}$  【1点】

二等辺三角形の底角は等しいから、

$\angle AEF = \angle AFE \cdots \textcircled{2}$  【1点】

$\textcircled{1}$ 、 $\textcircled{2}$ より、 $\angle CEF = \angle CFE$  【1点】

### 問2 (3点)



$$\triangle AEC = \frac{1}{2} \times 4 \times 6 = 12 \text{ cm}^2$$

(※) 正方形 ABCD の面積は、 $6 \times 6 = 36 \text{ cm}^2$  なので、AC の長さを  $x$  とすると、

$$\frac{1}{2}x^2 = 36 \quad x = 6\sqrt{2}$$

同様に考えると、 $\triangle CEG$  は直角二等辺三角形だから、 $GC = 2\sqrt{2} \text{ cm}$

したがって、 $AG : GC = 4 : 2 = 2 : 1$  なので、

$$\triangle AEC = 12 \times \frac{2}{3} = \mathbf{8 \text{ cm}^2}$$

### 【コメント】

北海道の高校入試というか、全国的に今年の入試は、相似以降の出題範囲がカットされるそうです。そこで、よく出る一般的な合同証明問題です。

問2 は直角二等辺三角形なので「三平方じゃん！」と思う方も多いでしょうが、教科書のカリキュラム上、平方根で出てくることにはなっています。(一応、三平方の知識がなくても、(※) のひし形の知識で解ける。)

範囲が狭くなったとはいえ、数学は後々のことを知っているが入試で有利です、やっておいた方がよいですね。

### 【作成】

高校入試 数学 良問・難問

<https://hokkaimath.jp/>